

いななかだて

田舎館小学校6年 品川莉穂さん 書

7 2006 第 605 号

11年目で初優勝!!

6月25日、「走れ!!風の中に」をスローガンに第11回田舎館城下少年駅伝大会が開催され、村内外から男女合わせて16チームが力走を見せました。(詳細は9ページをご覧ください)

今月のおもな内容

村議会6月定例会	2
話題いろいろ	8
デービットさんの 国際交流コーナー	10
津軽広域連合だより	11
お知らせ	12
戸籍の窓	14



広報の早期配布にご協力をお願いします。

村議会6月定例会

6月16日～23日まで村議会定例会が開かれました。21日には小野春吉議員、山本喜仁議員、相馬繁議員、小林喜美子議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決・報告等された主な案件

予算関係

- 平成18年度一般会計補正予算
- 平成18年度老人保健特別会計補正予算
- 平成18年度農業集落排水事業特別会計補正予算

条例関係

- 都市計画法施行条例案
- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案
- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
- ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案
- 乳幼児医療費給付条例の一部を改正する条例案
- 重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例案

人事案件

- 人権擁護委員の推薦について
(田舎館の肥後健一さんが推薦されました)

報 告

- 土地開発公社の経営状況について
- 株式会社アイナックの経営状況について

そ の 他

- 財産の取得について
(小型動力ポンプ付積載車二台)

村議会一般質問

小野 春吉 議員

① 職員の人事について

問 人事の年功序列と適材適所について

答 (村長) 村では集中改革プランにもありますように、組織の統廃合を行い、見直しを行ってまいります。このような状況の中で、年功序列にはこだわっていませんが、結果的には年功序列の配置になることもやむを得ないのではないかと考えています。また、適材適所についてということですが、人事異動は、係として

の勤続年数を考慮するとしても、若年層が早い時期にいろいろな職場を経験できるように配慮して行っているつもりでございませう。

② 社会福祉協議会に対する今後の補助のあり方と指導について

問 (ア) 補助金の今後の見通しと、平成18年度運営補助金の交付状況について

答 (村長) 今後の補助金の見通しについては、今後数年間は18年度と同程度で推移するのではないかと考えています。また、18年度の運営費

補助金については、600万円を5月17日に支払いしています。

問 (イ) 社会福祉協議会に対する運営指導について

答 (村長) 法令、定款等に違背することなく運営されるよう、必要に応じて指導、助言をして参りたいと考えております。

③ 垂柳遺跡の利活用について

問 (ア) 田園空間総合案内所の有効活用と垂柳遺跡の維持管理計画について

答 (教育長) 活用の仕方などについて現在、「田園」未来を築く会とともに活用方法などについて検討中でありませう。垂柳遺跡整備計画検討委員会が協議中であり、田園空間整備事業が完成する平成20年度までには検討委員会の案を基本にして関係課と協議して作成する予定であります。

問 (イ) 田園空間整備事業の見直しは、どこで決定権を有しているのか。

答 (村長) 青森県農業農村整備事業計画審査委員会が決定権を有しています。

問 (ウ) 遺跡地内の暫定利用に

ついては、許可権はどこにあるのか。

答 (教育長) 基本的に地面の下に影響を及ぼす行為については、文化庁の許可が必要ですが、地下に影響を及ぼさない行為については、教育委員会の判断で行っております。

山本 喜仁 議員

① 市町村合併について

問 (ア) 「弘前市長が決まる4月16日以前に行動をとる気はございません」とのことでしたが、それから2ヶ月経過した訳であります。弘前市長とお話になったのでしょうか。



△田園空間整備事業で建設された総合案内所

合併をまとめるためにどのような行動をお取りになられたのでしょうか。

問 (イ)合併についてどのような方法をお取りになっていつまでに実現させるおつもりでいらっしゃるのか。

答 (村長) (ア)弘前市長選後、平川市長、弘前市長とお会いして、いろいろ意見交換させていただきました。今後は、先般6月16日の議員全員協議会で、議会のご理解とご賛同を得まして、平川市との合併協議を要請することいたしました。今後は、議会との連携を緊密にしながら、平川市の皆さんに理解していただけるよう努力して参る所存です。議員各位にも、そういう方向での環境づくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

問 ②行政財産の運営について田舎館村の公の施設について地方自治法第24条2の3によれば、村が50%以上出資しているか、役員を出しているなどの条件を満たしている

いところには管理委託できなかったわけでありませう。契約をなぜそのまま更新したのか。なぜ株主総会で村としての要求をしなかったのか。なぜ役員などを村から出さなかったのか。

答 (村長) 村有株の株券を半分売却した際、公共的団体に該当すると判断し、事務処理したため、契約期間1年の契約が自動更新されたものがあります。従って、役員を要する必要もなかったわけです。その後、公共的団体とは考えにくいということで、公の施設の指定管理者制度への移行で対策・対応をしています。このことを十分反省し、事務処理等に遺漏のないように注意を払って対応して参りたいと考えています。

問 ③民意を反映した村政運営について鈴木村長は村民の意見を反映した村政運営、村民の意見を反映した合併の実現、地産地消の推進、第3セクターの経営透明化などを村民に約束しましたが、あまり良好

な経過を辿っていないにも関わらず、主権者である村民に明確な説明がありません。村長お一人で結構ですので、村内各地区を定期的に回って村民と話す機会を持つべきだと思います。

答 (村長) 昨年、住民懇談会を実施しましたが、建設的な意見が少なく、中傷的な意見が多かったように感じています。どういう方法が良いのか今後検討してみたいと考えています。

問 ①市町村合併について(ア)村長は平川市との合併について、市長選後どのような交渉を行ってきたのか。その経緯と見解は如何か。

相馬 繁 議員

で、私から今、申し上げることとはございません。

問 (イ)村長は県市町村合併推進議会との連携をどのように考え、県審議会に望むことは何か。また、本村の合併の見通しをどのように考えているか。

答 (村長) 県審議会は、各市町村の自主性を尊重して合併の推進を支援することに努めており、村の意向を十分に説明しながら、地域の特性を生かした合併につながるよう期待しています。(合併の見通しについては山本議員の質問と重複するので省略)

問 (ア)津軽広域水道企業団からの水質悪化問題に関する本村への連絡状況や、村としての対応状況、住民への連絡など経過は如何であったか。

答 (阿保建設課長) まず、5月15日18時30分頃、残留塩素濃度低下の連絡を職員が自宅で受けました。次に23時30分頃、給水停止をしてよいかという連絡を職員が自宅で受

け、給水停止はできないと返答しました。翌16日0時30分頃、私以下職員4名が役場で待機し、1時45分「水道水に水質悪化を来たため、住民に対して生水の飲用を避けるよう周知徹底してほしい」旨のファックスを受信、対応策を協議し、早朝に防災無線を通じて住民に周知することを確認しました。

同日13時30分、検査機関より基準値以下である旨報告を受け、17時30分から20時まで4回、生水の飲用は問題ない旨の広報を防災無線により実施、翌18日6時と7時に同様の内容で広報を実施しています。

問 (イ)住民からの苦情や反応をどのように把握しているか。

答 (建設課長) 5月15日及び16日の両日で10件程度問い

合わせがありました。その内容は使用方法についてでありまして、大きな混乱というようなことはなかったものと考えています。

問 (ウ)浅瀬石川の水質汚濁対策と、水道水悪化再発防止策を企業団と共に村はどのようにお考えか。

答 (建設課長) 現在、危機管理検討委員会で検討中でありまして、その結果を待ちたいと考えます。

③公務員の有給の休憩時間廃止について

問 総務省は各自治体にも、休憩時間の廃止を求める方針と云われております。本村はこの有給の休憩時間廃止についてどのように対応するのか、村長のご見解をお伺い致します。

答 (村長) 国家公務員に準じて実施して参りましたが、国家公務員同様、7月1日から廃止するための条例改正案を、本定例会に提案させていただいているところでございます。

④村の要保護児童対策地域協

議会の設置について

問 (ア)要保護児童対策地域協議会の設置の見通しは如何か。

答 (村長) 本村では事例は少ないですが、社会の変化とともに、必要に迫られることも予想されますので、早期に設置する方向で準備、調整中でございます。

問 (イ)村の窓口での児童相談の対応状況は如何か。また、住民への周知策をどのようにお考えか。

答 (村長) 県から事務が委譲された際、職員が研修を受けていますし、今年度から、児童福祉司、児童指導員等の有資格者を担当者として配置しています。周知については、広報、ホームページを考えています。

⑤若年層の投票率向上対策について

問 (ア)選挙管理委員会は若年層の投票率の要因をどのように分析しているのか、ご見解をお伺い致します。

答 (佐々木選挙管理委員長) 20歳〜24歳までの年代につきましては、一番投票率が低く

なっております。これは外国も同じだそうで、京都の明るい選挙会長の話として、選挙という堅苦しい政治に興味がないのではないかと分析しているようでございます。

問 (イ)若年層の活動グループなどを構成し、若年層同士が啓発しあう体制を、選挙管理委員会は検討してもよいと考えますが、ご見解をお伺い致します。

答 (選挙管理委員長) 大変良いことだと思います。委員会に諮り、できれば早いうちに何らかを検討したいながら、いい方向に持っていきたいと思っております。

問 (ウ)若年層の投票率向上策として考えられる効果的な啓発運動を、選挙管理委員会は具体的にどのように推進するのかお伺い致します。

答 (選挙管理委員長) 効果的な啓発運動を選管としても全国的な事例などを参考に検討しております。1つとして新成人に対して、国政選挙及び地方選挙での投票できる価値、並びに投票の方法、また

田舎館村の最近の選挙に対する若年層の投票の低さなどを記載して選挙の啓発に少しでも向上していただくようこれからも努力していきたいと思っております。

問 (エ)選挙管理委員会は、村の活動をどのように評価し、今後の活動にどのようなことを期待しているかお伺い致します。

答 (選挙管理委員長) 選挙本来の目的である、明るいくリーんな選挙が、ある程度実現している方向に持ってきているのではないかと思っております。今後の活動としても、今まで同様引き続き選挙呼びかけ、あわせてクリーんな選挙を啓発していただくよう期待しております。

⑥職員に関する人材育成基本方針に基づく具体的な方策について

問 (ア)職場環境、人事管理、職員研修など具体的な方策をどのように盛り込んでいるのかお伺いを致します。

答 (村長) 人材育成基本方

針は、自己啓発・職場研修・職場外研修の3つで形成され、幅広い見識を身につけた職員を育成するため、多様な研修機会を提供するとともに、職場においては、職員として全期間にわたって業務を通じた、能力開発機会を計画的、かつ適切に与えるため、配置管理を行うとしております。

問 (イ)その具体的な方策の実行状況は如何か。また、職員の資質向上の推進状況と今後の見通しは如何であるか。

答 (村長) 自治研修所の職務別研修、実務研修等を主に実施しています。また、青森県への研修、津軽広域連合への派遣、海外派遣研修を行っています。職員の資質向上の進捗よく状況については、研修等に参加して得た知識等は、その時、その都度、十分發揮されるものと考えています。今後の見通しについては、本年度並と考えています。

⑦中央児童館と各児童クラブの閉館時間の見直しについて

問 (ア)開館時間を登校日は現行より遅くし、その分1時間



△児童館で遊ぶ子どもたち

程度、閉館時間を現行より遅くできないか。

問 (イ)季節状況など考慮し、運営に関し利用者などの要望を受けながら、柔軟に対応しは如何であるか。

答 (村長) (ア)今年度、現段階では利用者からの要望は聞いていませんが、調査のうえ検討したいと考えています。柔軟な運営対応についても、必要に応じて可能な範囲で考

えたいと思います。

⑧ 外来語の日本語への言い換えと行政運営について

問 最近の行政運営で役場から出されている文書などで、外来語を標記したカタカナ文字が多用され、その外来語の説明文を更に付記している状況にある。可能な限り日本語への言い換えを行った文書を作成しては如何か。

答 (村長) 新聞紙上等でよ

く見かけるものを除いては、極力そのように努めたいと考えています。従いまして略称で書かれているカタカナについては、カッコ書きで日本語訳を入れるなどの対応をしたと考えています。

小林 喜美子 議員

① 水道水の水質悪化問題について

① 「命の水」の危機管理対策について

問 村では泊り込みの体制をとって、早朝から村民に情報を提供していました。それでも十分な情報は届いていなかった場所もあり、また伝える内容が村民に理解されていないか、村民の声を把握していないか等、今回の事態を踏まえて事後対策をどのようにとったか。とりわけ広報についてどのように考えるか。

問 (イ)後手にまわった報道機関への対応についてどのよう

問 (ア)なぜ水道水悪化がおこったのか

なことが話し合われたか。

問 (ウ)今後のあり方をどのように考えているのか。

答 (村長) (1)今回の場合は早朝で時間的ゆとりもなかったことから、防災無線による広報が最善であったと考えています。時間的にゆとりのある場合は、広報車あるいは文書による広報も有効かと考えています。

水質悪化の原因、報道機関への対応、今後のあり方など、今回のような事態が生じないよう、また生じた場合にどのような対策が必要か総合的に話し合われている途上ですので、ご理解をお願いします。なお、今回の危機管理検討委員会からは、公開で行うと聞いています。

② 危機管理の在り方について

問 (ア)さまざまな災害に対して、村は危機管理マニュアルをあらかじめ具体的ににつくっておく必要があるのではないか

し作業中であり、この計画の中で対応を考えております。

問 (イ)平川と浅瀬石川の合流部の堤防が切れている事実を考える時、危機管理対策が必要ではないか。

答 (村長) 平川と浅瀬石川の合流部で、議員の言われるような事態に遭遇した場合、公民館への避難、更には西小学校への避難等しか現状ではないのではないかと考えています。ただ、合流部の河川の整備、築堤については、国において今年度から事業に着手する予定であり、早期の完工を要望して参りたいと考えています。

③ 市町村合併問題について

問 他自治体の財政状況を考えても、合併先頼りの財政問題解決策ではなく、村財政のあり方、角度を変えた運営と工夫が求められるのではない

答 (村長) 先程からの答弁のとおりであります。議員の言われるように、集中改革プランに沿った行財政改革を進めることにより、十分な財

政基盤を確立することはもちろんですが、地方分権等、国における制度改革に対応できる十分な権限、それに伴う高度化する行政事務に対応できる行政組織の確保という面からも、将来に向けて合併は避けて通れない課題だと考えています。

④教育問題

問 (ア)教育基本法について、子供達一人ひとりの「人格の完成」を目指す教育から「国策に従う人間」をつくる教育へと教育の根本目的を180度転換させようとしていることに對しての御所見をお尋ね致します。

答 (教育長) この教育基本法の改正に關しましては、国会での審議をはじめ、学者や多くの専門家がいろいろな立場や角度から意見を出し合っており、いまだ結論を見ない状況であります。そのような状況下で眼下の思いだけで発言をすることは、学校現場に混乱を与えるばかりのみか、児童生徒をいたずらに不安に落として入れることにもなりか

ねません。所見を述べる立場にありませんので、ご理解頂きたいと思えます。

また、村で愛国心を通知票で評価しているのかについては、村内4校の中で、小学校1校が関心・意欲・態度またはこれと同じ意味の評価項目を設け、この中で我が国を愛する心情の評価を行っております。ただ、そういう言葉は入っておりますが、我が国を愛する心情を直接評価したのではなく、社会的事象への関心や、それを調べる意欲や態度等といった面を評価したものであるということでありま

問 (イ)田舎館小学校の耐震化の促進について、大切な子供達、教職員が安心して過ごせるよう耐震診断を早急に行うべきです。お考えをお尋ね致します。

答 (教育長) 田舎館小学校校舎では修繕を必要とする箇所がありますが、今耐震診断を実施し、その結果、耐震補強を行ってもこれらの問題は解決できないわけです。改築

することが一番望ましいと考えております。現在の村の財政状況から平成22年度に耐力調査を実施し、平成24年度から改築を行いたいと考えております。学校では毎月全教職員で手分けして校舎内外の安全点検を行っておりますが、今後なお一層気を引き締めて取り組んでいくようお願いしてまいります。

⑤農業問題

問 (ア)品目横断的経営安定対策について、9割の農民を切り捨て「担い手」をふるい落とすといわれているこの制度について、どのように考えているか。

答 (太田産業課長) 将来、田舎館村を担っていく農業を村として確保するためにも、19年度から始まる品目横断的経営安定対策については、私どもは積極的に進めていきたいと思えます。

問 (イ)村の農家の状況はどうなっているか。

答 (産業課長) 対象農家は1,119戸ですが、そのうち説明会に参加した農家が314人



△昭和47年に建設された田舎館小学校校舎

ほどあります。出席率は約26%です。集落営農と担い手の育成は村としても農協と一緒にタイアップして、できれば今年度中には集落営農の計画のできる集落をいくらかでも進めていきたいと思っております。

問 (ウ)ポジティブリスト制度について、農薬散布の時、隣接地に対する配慮から網等を設置したいという農家もいます。対策を考えられないか。

答 (産業課長) 網を張るということで防止するのもいいですが、お金がかかります。ただ、農協のほうでも農家の方にパンフレットを差し上げていますし、ドリフト対策について回覧で皆さんに周知しております。とにかく収穫時期が一番問題になりますので、収穫時期に野菜等に飛散して残留しないように農家の方向士で気をつけて散布していただければ、大体回避されるのではないかと思います。



いざという時のために… AED (自動体外式除細動器) 講習会



5月31日、中央公民館で教職員や村の職員を対象に、「AED講習会」が行われ21名が参加しました。まずは人工呼吸と心臓マッサージの訓練が行われ、その後AEDの取り扱いについて説明されました。村では、田舎館小学校、西小学校、光田寺小学校、中央公民館の4ヶ所に配置されています。

AEDとは、突然の心臓停

止の際に電気ショックを与え、心臓を正常に戻す医療機器です。人工呼吸や心臓マッサージは救命手当の方法としてよく知られていますが、酸素を全身へ運ぶ血液の流れを再開させるためには、一刻も早く心臓に電気ショックを与える必要があります。

この除細動器の使用はこれまで医師・看護師・救急救命士などにしか許可されていませんでしたが、2004年7月より、一般の方にも使用が認められるようになりました。119番通報から救急車が現場に到着するまでの時間は全国平均約6分。心肺停止した場合、1分ごとに7%~10%ずつ生存の可能性が低下するとされています。誰かが倒れてから救急車が到着するまでの約6分はその場に居合わせた人の応急処置によって、生死

が決まるといつても過言ではありません。日本では現在、空港や学校、駅などの公共施設に設置され、実際にAEDのおかげで助かった人も少なからずいます。

AEDは医師など専門家が使用する手動式のものや異なり、電源を入れるだけで、音声ガイダンスが指示を出してくれるため操作も簡単です。また、電極パッドを胸に貼り付けると機械がショックを与えるべきか自動的に判断してくれます。

救急車が到着するまでの6分間に、いつ遭遇するかかわかりません。助かる命を確実に

救助するための心構えが大切ではないでしょうか。



■ 心肺蘇生法 ■

- ①倒れた人を見つけたら⇒周囲の安全を確認
- ②意識の確認 (意識・反応があるかどうか)
- ③人を呼んで119番通報とAED要請
- ④気道確保
(片方の手で額を押さえ、もう片方の人差し指と中指で顎を上に持ち上げる)
- ⑤呼吸確認
- ⑥人工呼吸 2回
- ⑦循環のサイン確認
(息・せき、動きの様子を確認)
- ⑧心臓マッサージ15回+人工呼吸2回を繰り返し、1分経ったら効果があったかどうか確認。なければ心臓マッサージ15回+人工呼吸2回を4サイクル。
- ⑨AEDが到着したらすばやく除細動

※どの段階であっても、AEDが到着したらすぐ使しましょう!!

■ AED使用時の注意点 ■

- パッドを胸に貼るときネックレスなどの金属、貼付薬、濃い胸毛、多量の汗や水があれば可能な限り取り除き、ペースメーカー等あれば3センチ以上離してください。
- ショックボタンを押す前に傷病者に誰も触れていないことを確認しないと一緒に通電するため危険です。

話題いろいろ

父の日を前に



村連合婦人会の葛原マツ会長、小山廣子副会長、稲葉昌子副会長、事務局の小野郁子さんの4名が6月16日、村長・議長・教育長に父の日を前に、花束とシャツをプレゼントしました。日頃の感謝を込めて送られたもので、村長らは「ありがとうございます」と笑顔で応えていました。

2000年前の米を作ろう！



田舎館小学校5・6年生61人が2000年前の米を作ろうと5月25日、今年で21回目となる弥生水田体験学習が行われました。貫頭衣を身につけた児童らは古代米とされる赤もろ、黄稲、紫稲などを植え秋の収穫を心待ちにしていました。なお、稲刈りは9月下旬の予定です。

田園空間整備事業第6回推進協議会



6月16日、村文化会館リハーサル室で垂柳猿賀地区田園空間整備事業第6回推進協議会が開催され、事業内容説明のほか田舎館地区の「田園」未来を築く会や尾上地区の新山農村公園部会、農家蔵、神社部会等の推進体制について話し合われました。

80歳までに20本の歯を



田舎館小学校を皮切りにむし歯予防教室が行われ、6月6日2年生23人が正しい歯のみがき方について学びました。むし歯にならないために「甘いものを食べすぎない」「歯みがきをする」「魚・肉・野菜をバランスよく食べる」ことなど指導されました。

元気に汗を流す



6月22日、中央児童館でスポーツ大会が開かれ、約35人が紅白リレーと、ワールドカップにちなんでサッカーをしました。当日は蒸し暑い日となりましたが、子どもたちは懸命に走ったりボールを追いかけて元気いっぱい、終わった後にはおいしそうにアイス頬張っていました。

日本との違いは…？



6月11日、中央公民館で国際交流員のデービットさんが「国際交流料理教室」を開催し16名が参加しました。ポテトサラダ、バナナパイなどに挑戦した参加者は、日本の料理と少し違う雰囲気を楽しんでいる様子でした。この料理教室は毎月1回開催されますのでぜひご参加下さい。

県大会で優勝!!



第31回青森県スポーツ少年団フェスティバル軟式野球競技会で田舎館西ダークライオンズが16チームの中から見事優勝を果たし、6月28日須藤博之監督とメンバー13名が村長に試合結果を報告しました。村長は「仲良くお互い励ましあって頑張ってほしい」と述べました。7月22日、秋田県大仙市で東北大会が開催される予定です。

お味はいかが？



中央公民館で6月23日、子育てホットランド「離乳食教室」が行われ、3組の親子が参加しました。今回はバナナ粥や納豆のつみれ汁など7種類を作りました。試食では、普段あまり離乳食を食べなかった赤ちゃんも食べたり、お母さん同士で交流を深めたりしていました。

初優勝おめでとう!! 田舎館小学校

6月25日、役場周辺を会場に開催された第11回田舎館城下少年駅伝大会。田舎館村からは女子は田舎館小学校と光田寺ミニバススポーツ少年団の2チーム、男子は田舎館小学校1チームが参加しました。

昨年の成績は田舎館小学校の男子の2位と女子の6位。男子はもう一步というところで優勝を逃がし、大鰐勢がアベック優勝するという結果でした。\\



ヒーローインタビュー!!

「アンカーで追い越せると思っていなかったので、すごく嬉しいです。普段は、部活でミニバスをやっているのですが、ミニバスでの練習がそのまま発揮できたと思います」



田舎館小学校6年・小野隼綺くん

\\そして今年。まず女子がスタート。順位が入れ替わる中で、大鰐第二陸上クラブがトップでゴールし、田舎館小学校は惜しくも2位。光田寺ミニバススポーツ少年団は4位でした。

続いて行われた男子は、五所川原から参加した飯詰ドラゴンズが首位を独走し、2位～8位は混戦模様。展開を見せたのがアンカー対決でした。アンカーにタスキが渡った時点で田舎館小学校は2位でしたが、1位との差は100メートル以上離れていて、飯詰ドラゴンズの優勝が決まったもののような雰囲気でした。

しかし、最後1位で帰ってきたのはアンカーの小野君！予想をくつがえし、2位と約40秒の差をつけてゴールしました。終わってみると、7区間中4区間が区間賞を記録するという快挙を成し遂げました。今大会が始まってから11年目にして、初めての地元小学校優勝。来年はぜひアベック優勝を狙ってほしいものです。

The Tsugaru Rosetta Stone

「津軽弁のロゼッタストーン」

デービットさんの
国際交流コーナー

皆さん、ロゼッタストーンを知っていますか？1798年にエジプトで発掘された大きな石です。その石にはギリシャ語とエジプト語で同じ文が書かれています。発掘する前は、誰もエジプトの象形文字を読めませんでした。その石の発掘によって学者たちが辞典を見つけた感じです。ギリシャ語は知っていたので、どの言葉がどの意味を持っているか推測することができました。そして、この手がかりのお陰で、現在は古代エジプト語の全てが分かるようになってきました。

僕が田舎館村に来てから11ヶ月がたっていますが、まだ津軽弁をしゃべることができません。津軽弁が僕のエジプト語です。しかしどうして上達していないか分かるような気がします。言語をいっぱい聞くだけで覚える人がいます。それに対して、僕は文を読んで覚える人です。聞くだけでは、右の耳に入ってきたものが、そのまま頭を通過して、左耳から出て行く感じです。しかし、書かれたものを見れば、僕が覚える可能性が高いです。しかし、津軽弁で文を書く人があまりいないので、読む機会がなくて、覚えることもできません。

しかし、ついに自分のロゼッタストーンを見つけました。6月24日に、僕は鶴田町の津軽弁大会に参加します。そのために、最初に英語でスピーチを書きました。そして、それを日本語に訳しました。それをもう一回、上司に頼んで、日本語から津軽弁に訳してもらいました。なかなかいいスピーチになると思います。

しかし、大会でどうなるか想像がつかないのです。土曜日の晩に放送する僕のラジオ番組を聴いたことのある人は分かると思いますが、僕はスピーチが苦手です。緊張して、口ごもることがよくあります。

しかし、大会で賞を取ることは大事ではありません。上司のおかげで、目の前にある同じ文章を英語、日本語、津軽弁で見比べることができます。まるで僕がエジプト語の研究者のような感じです。一つの単語を見て、意味がわかるようになりました。一つの文法を取り上げて、三つの言語での使い方を比べて理解できるようになりました。そして色々なパターンもわかって、別の場合だったら、こうなることだろうと推測することもできます。それは大きいと思います。このようなスタートがあれば、これから自分で続けて、理解を深めて、周りの皆さんが言っていることが理解できるようになると思います。

※この文章は大会前に書かれたものです。なお、津軽弁大会の成績は「あれねな賞」でした。

英文の方も読んでみてください。(内容は上の文と同じです。)

Everyone, have you ever heard of the Rosetta Stone? It is a large rock found in Egypt in 1798. On the rock are etched the same words in Greek and Egyptian. Until it was found, no one could read Egyptian hieroglyphs, but with its discovery, scholars had a dictionary. Since they knew Greek, they only had to figure out which words meant what. From there they have continued and now understand all of ancient Egyptian.

I have been here 11 months now and still I can not speak Tsugaru dialect. Tsugaru-ben is my Egyptian. I think I know why I haven't improved though. Some people learn a language by hearing it. I, however, learn a language by reading it. If I only hear something, it enters by one ear and goes right out the other. However if I see something written down, I remember it. Since no one ever writes anything in Tsugaru dialect, I don't have a chance to read it and therefore don't remember it.

Now, however I have found my own Rosetta stone. On June 24th I will participate in the Tsuruta-machi Tsugaru Dialect Speech Contest. In order to do that I wrote a speech? first in English. Then I translated it into Japanese. From there I asked my coworker to translate the speech again into Tsugaru-ben. I think it's a good speech.

But I don't know how I will do in the speech contest. If you've heard my radio show, you know I am not a good speaker. I get nervous and stumble over words.

But winning the contest is not important. Thanks to the effort of my coworker, I have the same speech now in English, Japanese and Tsugaru-ben. It's like I am an Egyptologist. I can look at one word and find its meaning. I can see a grammar point and understand how it works in all three languages. I can see patterns and imagine how they will work in other situations. With this start, hopefully I will be able to continue and eventually understand what everyone is saying.

※ This article was written before the contest. At the contest I won the "Arenena (Ain't that Something) Prize"

国際交流料理教室を開催します

毎月1回、いろいろな国の料理を国際交流員のデービットさんが楽しく教えてくれます！第3回のメニューは「揚げた緑トマト」「ズッキーニ・ブレッド(パン)」「蒸した積みパブリカ」です。ふるってご参加ください。

■日時／平成18年8月20日(日) 10:00~13:00 ■場所／中央公民館調理室 ■申込締切／8月11日(金)

■対象／高校生以上 ■参加費／600円

▷申し込み・問い合わせ／役場総務課企画係 ☎58-2111(内線244)

津軽の話題満載

津軽広域連合だより

vol. 25

大鰐町

大鰐温泉サマーフェスティバル・ グラウンド・ゴルフ大会

平成19年9月に本県で開催される「第20回全国スポーツ・レクリエーション祭」のリハーサル大会として、「大鰐温泉サマーフェスティバル・グラウンド・ゴルフ大会」が、7月23日に大鰐あじやら公園で開催されます。

来年開催の全国大会では、県内各市や町を会場に、グラウンド・ゴルフなど26種目の開催が予定されており、大鰐町がグラウンド・ゴルフ大会の会場となることから、プレ大会として今回開催します。

今大会には、県内各地から約94チーム・5000人の参加者が予定され、町では大会関係者をはじめ商工・観光関係者らが、県内及び全国のグラウンド・ゴルフ愛好者に大鰐温泉のよさを再発見してもらおうと、大会に向けて準備を進めています。

▽とき 7月23日(日)
開会式 9時／競技 10時



▲全国大会が来年開催されるとあって選手も気合が入ります

田舎館村

今が見ごろ！ 風神雷神！

5月28日に開催された第14回田植え体験ツアー。今年は俵屋宗達「風雷神図」屏風の絵柄を約700人

▽ところ 大鰐あじやら公園
▽問い合わせ先 スポレク祭 大鰐町実行委員会事務局 (☎47-91100)

で創り上げたほか、稲の色を3色から4色に増やしてさらにパワーアップ。7月中旬から8月上旬には見ごろを迎え、巨大な田んぼは一面に広がるキャンパスとなります。

9月24日には稲刈り体験ツアーも開催する予定で、田植え体験ツアーで植えられた稲を鎌で刈り取ったり、束ねた稲を棒に掛けたりという、昔ながらの体験ができます。

この機会にぜひ田舎館村の夏・秋を彩る芸術作品をご覧ください。

▽問い合わせ先 田舎館村産業課 (☎58-2111)



▲アクセスはこちら



いなかだて つがるロマン



大切な いのち

▲今年の完成予想図

7・8・9月の主なイベント

	とき	イベント名	内容	問い合わせ先
7月	1日～9月30日	ひらか和！入浴ラリー	温泉に入浴してスタンプを集めると抽選で豪華賞品が当たる	平川市商工観光課 ☎44-1111
	21日～8月17日	大鰐温泉サマーフェスティバル	温泉、食、歌、踊り、なぐた、スポーツのイベント盛りだくさん	大鰐町企画観光課 ☎48-2111
	22日	第11回白神夏祭り	さまざまな模擬店が出店、盆踊りなどで夏の夜を演出	西目屋村教育委員会 ☎85-2858
	23日	星まつり in そうま2006	相馬の夏のフェスティバル。よさこいをはじめ、出店も多数	相馬村商工会 ☎84-3279
	30日～8月5日	黒石ねぶたまつり	大小70台以上のねぶたが集合。合同運行は30日と8月2日	黒石青年会議所 ☎52-3369
8月	1日～7日	弘前ねぶたまつり	約60台のねぶたが勇壮にまちを練り歩きます	弘前市観光物産課 ☎35-1111
	2日・3日	ひらかねぶた合同運行	高さ11mの「世界一の扇ねぶた」が出陣	平賀町商工会 ☎44-3055
	7日	ながしこ合同運行	昔話などを題材に山車を製作、仮装した人が「生人形」として乗ります	藤崎町生涯学習課 ☎75-3311
	8日～10日	2006りんご灯まつり	「ルサ！ソラサ」の掛け声で運行するりんご山笠は9日夕方！	板柳町商工会 ☎73-3254
	中旬	碓ヶ関開所祭り	時代風俗行列のほか、子どもみこしや江戸みこしを運行	碓ヶ関村商工会 ☎45-2044
	15日・16日	黒石よされ	両日とも流し踊りで市街地を回ります。飛び入り参加歓迎	黒石観光協会 ☎52-3488
	15日	津軽地区小学生相撲大会	津軽のちびっ子力士たちが熱戦を繰り広げます	平川市保健体育課 ☎44-1111
9月	15日	第12回櫻田誠一杯全国演歌大賞	全国からのど自慢が集まり、自慢の歌声を披露	平川市商工観光課 ☎44-1111
	20日	第37回津軽花火大会	津軽地区最大の花火大会です	藤崎町商工会 ☎75-2370
	9日・10日	黒石こみせまつり	こみせ通りで歩行者天国。津軽民謡などのイベントを開催	黒石商工会議所 ☎52-4316
	17日	第25回暗門祭	暗門神社の神事にアトラクションを加えた一大イベント	西目屋村商工会 ☎85-2828
	21日	レッツウォークお山参詣	五穀豊穣を岩木山に願う集団登拝。津軽地方最大の秋祭り	岩木山観光協会 ☎83-3000
24日	第14回稲刈り体験ツアー	田植え体験ツアーで植えた苗を昔ながらの鎌で刈り取ります	田舎館村産業課 ☎58-2111	



役場 ☎58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、
各課の内線番号をお伝え下さい。

産業課だより

特別保証制度のご案内

村では青森県信用保証協会と、中小企業者の事業資金にかかる借入を円滑にするため、次の保証制度を実施しています。地元中小企業のご利用しやすい制度として、きめ細やかな対応をしておりますので、大いに利用ください。

▽問い合わせ/青森県信用保証協会黒石支所
☎52-3141

項目	小口資金	活性化資金
保証金額	1,000万円	2,000万円
期間	・ 運転7年以内 (据置6ヶ月以内) ・ 設備7年以内 (据置1年以内)	・ 運転10年以内 (据置6ヶ月以内) ・ 設備10年以内 (据置1年以内)
貸付利率	1年以内3.2%以内 1年超 3.5%以内	

建設課だより

水道料金等の口座振替に関するお知らせ

・ 平成18年8月分水道料金等(9月振替分)より口座振替のできる金融機関が増えます。
・ 口座振替が毎月11日から15日に変更になります。

■水道料金等の納付は 便利な口座振替で

納付ごとに金融機関や役場窓口に向いて水道料金等を納めるわずらわしさをばぶき、金融機関にお持ちの預金口座から自動的に納付される方法です。振替日は毎月15日(休日・土曜日の場合は翌日または翌々日)です。

■口座振替の手続きは 簡単です

みなさんの取引のある次の金融機関の窓口で、口座振替納付依頼書にご記入のうえ、みなさんの預金口座に使用されている印鑑を押印して申し込みます。変更及び解約の手続きも同様となります。

■口座振替は こんなに便利です

○一度の申し込みで毎年振替

を継続します。
○納期が到来すると自動的にみなさんの預金口座から納付されます。
○お忙しい方、ご不在がちな方に便利です。

■口座振替のできる金融機関

指定金融機関	東奥信用金庫	本店及び支店
収納代理金融機関	青森銀行	本店及び支店
	みちのく銀行	本店及び支店
郵便局	東北労働金庫	本店及び支店
	津軽みなみ農業協同組合	田舎館・西・光田寺各支所
郵便局	全国の郵便局	—

▽問い合わせ/建設課水道業務係(内線272)

その他

インターネット 公売について

インターネット公売とは、県の滞納により差し押さえた

不動産、動産、自動車などの財産をヤフー株式会社が提供する「差押財産の公売に関するインターネットオークションシステム」を利用して、入札またはせり売りの方法によって売却を行い、滞納県税への充当を行う一連の手続きをいいます。

インターネット公売は、「不動産」と「動産・自動車」とに区分して、二ヶ月ごとに実施しています。なお、平成18年度の公売参加申込者情報の登録の時期は次のとおり予定しています。

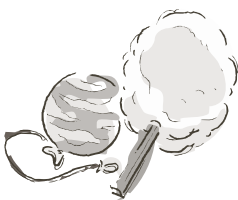
▽18年8月、10月、12月、19年2月

入札等は翌月の上・中旬に行います。

▽問い合わせ/中津地域県民局 県税部納税課
☎32-11131

(内線231・332)
または県庁ホームページ

(<http://www.pref.aomori.lg.jp/zeimu/>)を閲覧ください。



第60回 全国レクリエーション大会 IN あおもり ~楽しもう広げよう青い森からレクのWAを~

いよいよあと2ヶ月あまりで、青森県において全国レクリエーション大会が開催されます。現在、あおもり準備委員会では「青森らしさ」を演出するために、準備を進めています。今回のプログラムの目玉として、三内丸山遺跡を会場としたプログラムや県立美術館の開館を記念して行われるシャガール展の鑑賞ツアーを企画予定です。ぜひご参加ください。

9/16(土)	○総合開会式 ■交歓の夕べ、◎種目別全国交流大会
9/17(日)	□研究フォーラム(生涯スポーツ、福祉レクリエーション等について) □特別行事・協賛行事(ねぶたハネト体験、津軽三味線体験) ◎種目別全国交流大会(スポーツチャンバラ、ペタンク、ウォークラリー等)
9/18(月・祝)	◎種目別全国交流大会(レクダンス、ドッジボール等)、○閉会式

- 開催会場/○…ば・る・るプラザ青森、■…青森国際ホテル、
◎…青森市内スポーツ施設(一部他市町村で開催)、□…青森県観光物産館アスパム等
- 参加費/2,000円(3日間を通してのもの)、(高校生・専門学校生・大学生は1,000円、中学生以下無料)
- ▷問い合わせ/第60回全国レクリエーション大会INあおもり準備委員会 TEL・FAX/017-766-0810

自衛官募集!!

【2等海・空士】

- 資格/18歳以上~27歳未満の男子
■受付期間/平成18年7月21日(金)
■試験日/平成18年7月30日(日)
■入隊予定日/平成18年10月下旬
■試験場所/青森駐屯地
(青森市大字浪館字近野45)

▷問い合わせ/自衛隊青森地方連絡部弘前募集事務所 ☎0172-27-3871

「職業能力開発審議会」 委員を募集します!!

県では、県民参加型県政を一層推進し、広く県民の皆様の意見をこの審議会に反映させるため、職業能力開発審議会委員を募集します。

- 募集人員/2名(男女各1名)
- 応募資格/20歳以上の県内在住者
(ただし、議員、公務員及び県が設置している他の審議会委員を委嘱されている方は除きます)
- 応募方法/青森県の職業能力開発についての意見・提言等を800字程度にまとめて、県労政・能力開発課まで提出してください。様式はありませんので自由にご記入ください。なお、提出された意見・提言は返却いたしませんのでご了承ください。
応募の際には、氏名(ふりがな)、性別、年齢、住所、電話番号、職業について明記してください。
- 募集期間/平成18年7月1日~31日
- ▷問い合わせ/県労政・能力開発課 職業能力開発グループ ☎017-734-9415

放送大学学生募集!!

放送大学では、平成18年度第2学期(10月入学)「教養学部生」、「大学院修士科目生」及び「大学院修士選科生」の学生を募集します。また、修士課程を修了して学位「修士(学術)」の資格取得を目指す、平成19年度「大学院修士全科生」の学生を年1回募集します。

【出願期間】

- 教養学部・大学院修士科目生・大学院修士選科生：
6月15日(木)~8月15日(火)
- 大学院修士全科生：8月25日(金)~9月14日(木)
※募集要項は無料で配布しています。

▷問い合わせ/放送大学青森学習センター☎0172-38-0500

遺族年金・障害年金からの 介護保険料特別徴収(天引き)について

これまで遺族年金及び障害年金の受給者の皆さまには、個別に各金融機関の窓口で納付書により介護保険料を納めていただいておりますが、平成18年10月から、遺族年金及び障害年金についても、介護保険料の天引きをする年金とすることになりました。(年額18万円以上受給される見込み等の要件を満たす方が対象です。)これにより、介護保険料の未納付を防止できることとなり、一方、被保険者の方にも納める手続きが簡素化されることとなりますので、皆さまのご理解をお願いいたします。なお、今までどおり、介護保険料の算定の際に遺族年金及び障害年金の受給額は所得に含まれません。

▷問い合わせ/厚生課介護保険係 ☎58-2111(内線156)

年長児のいる保護者へ

平成18年6月2日から予防接種法の改正により、年長児を対象に麻しん風しん第Ⅱ期の予防接種が定期予防接種に加わりました。今年度の対象児は平成12年4月2日~平成13年4月1日生まれの方です。いなかだて健康ごよみに指定医療機関を掲載してありますので、就学前までに忘れず接種してください。なお、詳細については予診票と一緒に個人通知いたします。

▷問い合わせ/厚生課環境衛生係☎58-2111(内線152、153)

Happy Birthday

7月生まれのおともだち

FMジャイゴウェーブ
(平日お昼12時ごろ)
でも放送します!



川部
鈴木 里林くん

平成17年7月24日生
父…義文さん
母…真樹子さん
「くいしんぼうで甘えん坊さんです」

※広報では、8月生まれのお子さんの写真を募集中です。(7月21日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日
③住所 ④両親の氏名 ⑤コメントなどを書いて、役場総務課企画係まで郵送またはご持参下さい。

人口と世帯

(平成18年6月末日現在)

男	4,195人 (-2)
女	4,609人 (-2)
計	8,804人 (-4)
世帯数	2,531世帯 (-2)

()は前月との比較

戸籍の窓

本村に現住所のある方を掲載しております。 敬称略

お誕生おめでとうございます

品川 祥穂さん (峰弘 希)	品川 士川原
平澤 瑞貴くん (繁治 直美)	境 森
三浦 順子 誠	田舎館
三田 秀和	平川市
太田 のみ	枝川
藤田 こみ	大鰐町

ご結婚おめでとうございます

戸籍の窓

5/21~6/20 受付

県内の交通事故概況 (6月末日現在)

()は1月からの累計

	6月	
	県内	村内
件数	467 (3,520)	1 (29)
死者	5 (25)	0 (0)
傷者	640 (4,521)	1 (33)

サマージャンボ宝くじ

発売期間は 7月13日 ~ 8月1日 まで!!

おくやみ申し上げます

高木 松太郎 (79歳)	田舎館
阿部 登 (70歳)	川部
鎌田 裕子 (46歳)	高樋
斎藤 シサ (76歳)	大袋
工藤 ウメ (80歳)	十二川原
花田 眞一郎 (53歳)	前田屋敷
花田 ちや (85歳)	新町

今月の題字

名前：品川莉穂さん
学校：田舎館小学校6年
地区：十二川原
一言：好きな科目は理科です。実験が楽しい！苦手なのは国語の文章問題…。頑張ります！

あとがき

村内小中学校のスポーツでの活躍が目覚ましいですね！野球、ソフトボール、相撲、バスケットなどなど…青森県だけでなく全国に田舎館村を広めてほしいものです。

人権行政相談所開設

とき 7月25日(火)
ところ 役場一階相談室
じかん 午前9時 ~ 正午まで